

主要な緑	面積 (ha)	
	市街化区域	都市計画区域
都市公園等	0.5	13.9
公共施設緑地	1.0	9.5
民間施設緑地	1.0	11.5
樹林地	0.0	777.0
生産緑地	0.5	0.5
河川	0.0	3.5
合計	3.0	815.9
増減率 (%)	+104.8	+1.9

※現況面積に対する増減率

緑の将来計画（地区の基本方針）

○国定公園や自然環境保全地域を中心に「やま」の緑を保全します

- ・丹沢大山国定公園や大山・日向自然環境保全地域の指定区域を継続し、森林を保全していきます。また、周辺に広がる保安林等の保全に努めていきます。
- ・水源かん養や土砂災害防止などの機能を向上させるよう、森林整備を推進していきます。

「やま」ゾーンの配置方針：森林の総量の保全

○自然とふれあえる森づくりを進めます

- ・登山道や林道沿いの森林について、市民や観光客が緑に親しむことのできる環境づくりを進めます。また、観光振興等と連携して、間伐や枝打ち、苗木植栽、広葉樹林への更新など、森林整備を推進していきます。
- ・日向川の良い自然環境を保全しながら、歴史・文化資源やキャンプ場など既存施設周辺を中心に自然体験等の場を創出していきます。
- ・ふれあい学習センター周辺について、子どもの森林体験の場を整備していきます。
- ・散策路として登山道や林道、史跡などの文化財等を取り込んだネットワーク形成を図り、森林浴やウォーキングを楽しむ、自然とのふれあいの路を充実させていきます。

「やま」ゾーンの配置方針：観光振興と連携する森づくり

「やま」ゾーンの配置方針：山と緑とのふれあいネットワークの充実

○里山環境の保全とふれあいの場を形成していきます

- ・「やま」の緑から連なる樹林地、集落地やその周辺の樹林地などの身近な樹林地を保全していきます。
- ・第二東名自動車道や国道246号バイパス(厚木秦野道路)の整備にあたり、沿道緑化を推進します。また、インターチェンジ交通島等においてビオトープ等による緑地整備を行い、自然環境に配慮した緑の復元を図ります。
- ・実蒔原古戦場、上杉館跡、大田道灌公の墓などの史跡や周辺の樹林地、上粕屋神社などの境内林など、地域ゆかりの緑を保全・育成していきます。
- ・農地の保全に努めます。また、谷戸田保全整備として遊休水田を活用し、市民が里山環境とふれあえる場を提供します。
- ・ホトケドジョウの生息地など、水生生物の生息地となる用水路の多自然型整備や集落地近隣の農業用水路の親水遊歩道化などを検討します。
- ・里山環境に調和した、民有地や公共公益施設の緑化を進めていきます。

「おか」ゾーンの配置方針：里山環境を構成する緑の保全・育成

「おか」ゾーンの配置方針：里山環境と調和する新たな緑地軸の形成

○伊勢原市総合運動公園を中心に公園緑地機能を高めていきます

- ・伊勢原市総合運動公園は、施設や遊具などの整備により、市民の憩いの場として更なる充実を図ります。また、公園内の樹林地や周辺樹林地の保全により、里山体験や自然とのふれあいの場を創出していきます。
- ・自然散策路等で結ばれる伊勢原市総合運動公園と市民の森ふじやま公園との連携を強化していきます。
- ・第二東名自動車道の高架下・環境施設帯等の空間を利用した、公園緑地の整備を図ります。
- ・既設の公園について、地域特性や利用状況等を考慮しながら、計画的な改良・改善に努めていきます。

「おか」ゾーンの配置方針：自然と結びついた大規模な公園の整備

「おか」ゾーンの配置方針：里山環境と調和する新たな緑地軸の形成

「まち」ゾーンの配置方針：住区基幹公園の整備・改善

「歌川・渋田川」ベルトの配置方針：都市公園の連携によるレクリエーション拠点の形成

「歌川・渋田川」ベルトの配置方針：第二東名自動車道を利用した公園緑地整備

○主要道路や沿道の緑化を進めます

- ・県道63号(相模原大磯)など、まちの骨格となる主要な道路については、街路樹や植樹帯の整備、プランターや花壇の設置等、道路環境に応じた緑化に努め、緑のネットワークの軸を形成していきます。また、県管理道路等においては、沿道緑化等への配慮を求めていきます。
- ・高部屋小学校の周辺や通学路などについては、道路環境に応じた緑化に努めます。また、学校ビオトープなどの校庭緑化を図ります。
- ・市街地において街角花壇等の設置や緑の保全を推進していきます。
- ・日向街道沿道では、彼岸花など地域の特色ある花づくりを推進していきます。また、史跡などの地域にゆかりのある緑と調和の図られた緑化を進め、歴史街道としての魅力を高めていきます。

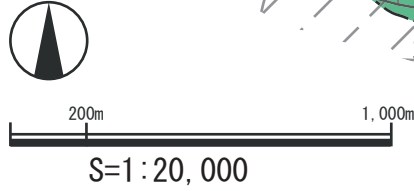
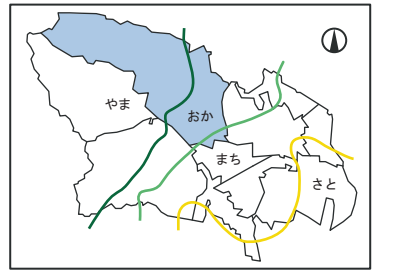
「まち」ゾーンの配置方針：緑豊かな街角形成

「まち」ゾーンの配置方針：民有地の緑化誘導

「歌川・渋田川」ベルトの配置方針：日向街道の沿道緑化

高部屋地区計画図

やまゾーン・おかゾーン・まちゾーン
歌川・渋田川ベルト



凡例	
	主要な子どもの遊び場
	公園
	公共施設緑地
	民間施設緑地
	生産緑地地区
	農地
	保安林等
	条例等による緑
	散策路
	主要道路
	河川・水路
	市街化区域界
	地区界
	広域避難場所
	既設公園の改良・改善
	農地の保全
	特別緑地保全地区の指定 市民緑地の設置の推進
	第二東名自動車道・国道246号 バイパス(厚木秦野道路)の緑化
	高架下・環境施設帯等の空間 を利用した公園緑地整備
	街路樹などのネットワークに よる緑の軸
	自然とのふれあいの路の整備
	自然体験の場の整備
	里山とのふれあいと 体験の場の提供
	水環境の整備
	都市公園の整備
	教育施設の緑化
	交通島等の緑化
	文化財周辺緑地の保全
	境内林及び周辺樹林地の保全
	緑化重点地区の設定

注釈：主要な子どもの遊び場は、小学生へのアンケート結果から、地区内で多く利用されている遊び場を抽出しています。